

資料提供

令和6年1月19日

課名：港湾振興課

担当者：吉牟田

内線：4020

直通：082-513-4020

みなとに関する話題づくりにその年で最も優れた港湾として選定！

厳島港が「ポート・オブ・ザ・イヤー2023」を受賞

【表彰式】令和6年1月24日（水）18時～ @ANAインターコンチネンタルホテル東京

公益社団法人日本港湾協会主催の「ポート・オブ・ザ・イヤー2023」に、全国の港から、本県の厳島港（廿日市市）が選ばれました。

今回、厳島港は、

- ・ 世界遺産である宮島の玄関口として、地域が一体となり、新たな旅客ターミナル・棧橋の整備やまちづくりの推進など、ハード・ソフト両面の取組を進めていること
- ・ 昨年5月に開催されたG7広島サミットにおいて、各国首脳が広島港から厳島港まで瀬戸内海を渡って厳島神社を訪問され、平和に関するメッセージに加えて、宮島を代表とする日本の自然や食、文化など、地域の多彩な魅力が国内外のメディアを通じて世界に発信され注目を浴びたこと

などが高く評価されました。

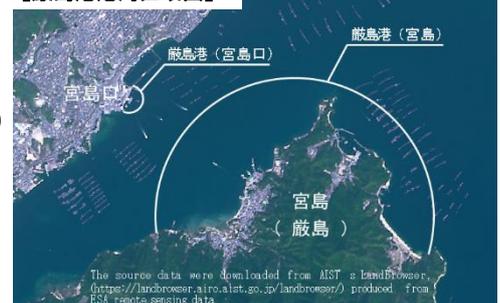
次のとおり、表彰式が開催されますので、ぜひご取材いただきますようお願いいたします。

表彰式の概要

- (1) 日時：令和6年1月24日（水）18時～18時20分
- (2) 会場：ANAインターコンチネンタルホテル東京地下1階
宴会場「プロミネンス」（東京都港区赤坂1-12-33）
- (3) 次第：

- ・ 開式
- ・ 発表（港の紹介（松本廿日市市長））
- ・ 賞状授与（松本廿日市市長・湯崎広島県知事）
- ・ 写真撮影
- ・ 挨拶（松本廿日市市長・湯崎広島県知事）
- ・ 閉式

【厳島港港湾区域図】



※ポート・オブ・ザ・イヤーとは…

○公益社団法人日本港湾協会主催で、毎年、みなとまちづくり等の活動で、港に関する話題づくりにその年で最も優れた港湾を選定し、表彰している。
○2003年から開始され、広島県の港は2008年に大竹港が初受賞し、今回で2回目の受賞となる。



※取材について

- ・ ご取材を希望される方は、1月23日（火）までに広島県港湾振興課（空港港湾総務グループ 三郎丸宛）へ別紙取材申込票をご提出いただくとともに、当日、自社腕章をご着用の上、会場で受付を行ってください。
- ・ スケジュールの都合上、ぶら下がり取材の対応は、予定しておりません。